



西条市まちづくり市民会議

平成28年8月25日(木)14:00～
地域創生センター 3階大研修室



地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金対象事業

	事業の名称	事業の目的・概要
1	まちづくり市民会議事業	人口減少問題を克服し、西条市を将来に渡って活力あるまちとするため「西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。
2	フィールド大学事業	当市と教育・研究交流協定を締結している研究機関等の研究者や学生と地域資源をテーマに交流・連携を深めることで、当市での研究活動を推進し、大学等研究機関から地元への新しい人の流れを作る。
3	西条PR事業	当市をPRする動画・テレビ番組をSNS（YOUTUBE）、ケーブルテレビ等を通じて発信することにより、市の魅力をPRする。
4	雇用促進対策事業	大学進学等で市外・県外に流出した大卒予定等U・Iターン希望者の市内企業への就労機会拡大を目指し、合同企業説明会を開催する。
5	ものづくり中小企業等新市場開拓戦略支援事業	ものづくり中小企業による国内外での新たな市場開拓に向け、商談会への出展支援や海外新市場開拓の支援を行う。
6	創業・新事業等創出促進事業	新規創業者や多様な連携により新商品・新サービスの開発、ビジネスモデルの転換等に取組む事業者を支援する。
7	商店街活性化空き店舗活用事業	商店街空き店舗を活用した新規出店者に対して支援する。
8	西条ブランド推進事業	生産者や県、日本野菜ソムリエ協会等と連携し、西条の特産品等のPRを行い、製品の知名度向上と販路拡大を支援する。
9	地域資源を活用した新商品開発推進事業	市内に拠点を有する農林漁業者、中小企業社等が地域資源を活用した新商品の開発等の要する経費の一部を助成する。 また、アドバイザーを派遣して商品化までのサポートを行う。
10	物産販売推進事業	大都市圏等におけるイベントや物産展への出展により、市内製品の周知及び販路拡大等を図る。
11	石鎚国定公園60周年記念事業	西日本最高峰石鎚山の観光拠点化を目指し、守り継がれてきた石鎚の自然の特色や魅力に触れられる体験型イベント等を実施し、県内外からの誘客促進を図るとともに、石鎚の魅力発信を図る。
12	西条サイクリング大会開催事業	県と連携して市外県外から誘客を図るサイクリング大会を開催し、定期的な誘客を望めるイベントを目指す。
13	観光おもてなし推進事業	当市の「魅力ある観光ルートの確立と情報発信」及び「受入体制の充実」を図る。
14	保育環境改善事業	保育園において簡易な防災措置や親子防災教室を開催することで、働く世代における保育環境の満足度向上を図り、安心して働ける環境をつくる。
15	5歳児相談事業	切れ目のない子育て支援を図るため、5歳児にアンケートを行い発達障害等を発見し、適切な支援を行う。
16	幼稚園環境改善事業	幼稚園において簡易な防災措置や親子防災教室を開催することで、子育て世代における幼児教育環境の満足度向上を図り、安心して働ける環境をつくる。
17	西条市版地域創生のまちづくりポータルサイト開設事業	域外から本市のまちづくりへの関心を高めるとともに、本市の魅力情報発信と各種ブランド化施策の展開に資することを目的にクラウドファンディング機能を柱とした「西条市版地域創生コミュニケーションサイト」を構築する。

地域創生の取組について





西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略体系

西条市人口ビジョンにおいて目指すべき将来の方向で定めた4つの基本目標に基づき、平成27年10月に西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

【1】産業振興による活力あるまちづくり

- ◆ 総合6次産業都市の実現
- ◆ 企業活動の活性化
- ◆ 新規産業の創出
- ◆ 産業人材育成・雇用環境の充実
- ◆ 商業の振興
- ◆ 農林水産業の振興

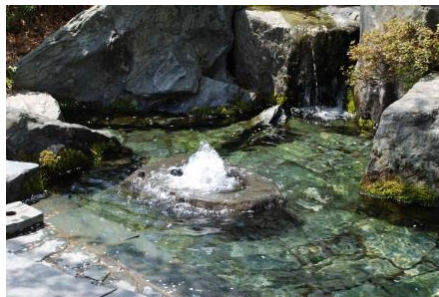


【2】西条ブランドを活用した魅力あるまちづくり

- ◆ 観光産業の創出
- ◆ 西条の価値や魅力の向上・発信
- ◆ 環境資源を活かした地域づくり
- ◆ 移住・交流施策の推進



西条市まち・ひと・しごと 創生総合戦略



【3】子育て世代に選ばれるまちづくり

- ◆ 子どもを産み育てる環境の充実
- ◆ 学校教育の充実



【4】安全・安心で暮らしやすいまちづくり

- ◆ 地域福祉の充実
- ◆ 健康づくりの推進
- ◆ 医療体制の充実
- ◆ 防災・減災対策の強化
- ◆ 協働のまちづくりの推進
- ◆ 時代の変化に対応した地域づくり



～人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市～
西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略
(概要)

人口ビジョン(2060年)

毎年約550人ずつ人口が減少

自然減は、約440人/年
(2010年からの5年平均)

- ・出生数は減少傾向
- ・死亡数は増加傾向
- ・合計特殊出生率は1.72
(2008～2012年平均)
と国・県と比較して
高い数値で推移

社会減は、約110人/年
(2010年からの5年平均)

- ・10歳代後半から20歳代前半の世代で流出超過
- ・その他の世代では、ほぼすべての年代で流入超過

現状のままでは
2060年には
人口が約7万人
(社人研推計)
となる見通し

2040年までに
合計特殊出生率
を現在の1.72
から2.22に上
昇させる

若年層の流出超
過を1/2に抑制、
その他の世代の
流入超過数を2
倍に増加させる

2060年に
約9万6千人の
人口を確保
(将来展望)

基本的考え方

子育てに係る多様なニーズに対応し、子どもを産み育てやすい環境づくりを進めます。

さらに就労の希望を実現できる雇用環境を創出するとともに、魅力的で暮らしやすいまちづくりを進めます。

総合計画人口目標：10年後に112,000人の人口維持を目指します

総合戦略(平成27年～31年)

●政策分野1 産業振興による活力あるまちづくり

基本目標	本市に人を呼び込み、地域活力の創出を図るためには、安定した雇用形態と収入といった、「経済的基盤の確保」が不可欠であり、若者の地域への定着を図るためにも、魅力ある「しごと」づくりが重要となります。そこで、民間や近隣自治体との連携も図り、様々な角度から産業振興による新たな雇用を創出し、市外からの新たな人の流れを生み出すことで、「しごと」と「ひと」の好循環を作り出し、持続可能な「まち」の活性化を図っていくものとして、子どもや若者が明るい未来を描き希望に満ち溢れた「活力あるまち」を創造します。
数値目標	○【企業立地数(累計)：30件】 ○【市内で新たに就職、就業した者の数(累計)：500人】
具体的な政策	●総合6次産業都市の実現 ●企業活動の活性化 ●新規産業の創出 ●産業人材育成・雇用環境の充実 ●商業の振興 ●農林水産業の振興

●政策分野2 西条ブランドを活用した魅力あるまちづくり

基本目標	本市は、市内に点在する地域資源の魅力を、有機的連鎖により最大限に高め、市民一人一人の本市に対する誇りや愛着心の醸成を図ることに加え、民間や近隣自治体との連携も図り、観光分野をはじめ、様々な面から国内外に情報発信し、西条ブランドの更なる向上を図るとともに、人々の来訪意欲を喚起し、実際に来訪していただいた人が好印象を抱くような「おもてなし」が行き届いた「魅力あるまちづくり」を進めます。また、本市へのひとの流れを作り出すとともに、受け入れ体制の整備を行い、魅力を感じていただくことで、将来的な移住・定住につなげていきます。
数値目標	○【地域ブランド調査ランキング(魅力度・認知度)：200位上昇させる】 ○【観光入込客数：3,777,000人】
具体的な政策	●観光産業の創出 ●西条の価値や魅力の向上・発信 ●環境資源を活かした地域づくり ●移住・交流施策の推進

●政策分野3 子育て世代に選ばれるまちづくり

基本目標	子育て世代の核家族化や共働きの増加などの変化に対応して子育てに係るニーズは拡大かつ多様化する傾向にあり、きめ細かな対応が求められています。本市では、子どもを産み育てやすい環境づくりのため、結婚、妊娠、出産、育児の切れ目ない支援と地域で子育てを支える仕組みをつくりまします。併せて、本市の地域特性を活かした特色のある教育の推進と平等な学習機会の提供、コミュニティと連携した学校運営などを行うことで、“社会を生き抜く力”を持った子どもの成長を支援することにより子育て世代に選ばれるまちづくりを進めます。
数値目標	○【合計特殊出生率：1.82】
具体的な政策	●子どもを産み育てる環境の充実 ●学校教育の充実

●政策分野4 安全・安心で暮らしやすいまちづくり

基本目標	市民一人一人が健康で生きがいを持ち、地域で支えあいの輪を広げ、安全に安心して暮らせるまちをつくるため、行政・市民・自治会・NPO法人・企業など多様な主体が様々な分野で連携し、地域ぐるみで支えあいや健康づくり、防災対策などをすすめるとともに、誰もが利用できる地域公共交通の構築を図ります。また、高齢化の進展やグローバル化など時代の変化への対応が求められるなか、大学など研究機関との交流・連携を深め地域活性化を図るとともに、諸外国の人々との相互理解を深める取組などから市民の国際理解や国際感覚の醸成を図り、より一層の文化・産業・経済の発展を目指します。
数値目標	○【西条市が住みやすい・西条市に住み続けたいと感じる市民の割合：5%上昇させる】
具体的な政策	●地域福祉の充実 ●健康づくりの推進 ●医療体制の充実 ●防災・減災対策の強化 ●協働のまちづくりの推進 ●時代の変化に対応した地域づくり

●政策分野1 産業振興による活力あるまちづくり

基本目標	本市に人を呼び込み、地域活力の創出を図るためには、安定した雇用形態と収入といった、「経済的基盤の確保」が不可欠であり、若者の地域への定着を図るためにも、魅力ある「しごと」づくりが重要となります。 そこで、民間や近隣自治体との連携も図り、様々な角度から産業振興による新たな雇用を創出し、市外からの新たな人の流れを生み出すことで、「しごと」と「ひと」の好循環を作り出し、持続可能な「まち」の活性化を図っていくものとして、子どもや若者が明るい未来を描き希望に満ち溢れた「活力あるまち」を創造します。
数値目標	○【企業立地数（累計）：30件】 ○【市内で新たに就職、就業した者の数（累計）：500人】
具体的な施策	●総合6次産業都市の実現 ●企業活動の活性化 ●新規産業の創出 ●産業人材育成・雇用環境の充実 ●商業の振興 ●農林水産業の振興





西条市地域創生センターの開設

①総合6次産業都市の実現

(3) 総合6次産業都市を支える産業人材育成機能の確立

大学など高等教育機関との連携のもと、産学官連携の推進による「しごとの創生」、人材育成を通じた「ひとの創生」に取り組み、ひいては持続可能な地域社会となる「まちの創生」の実現をめざす中核拠点となります。



西条市地域創生センター
(平成28年4月開館)

高等教育機関
愛媛大学など

同居

西条市
地域創生センター
平成28年4月開館

連携

連携

魅力ある
教育機会の提供



愛媛大学地域協働センター西条
平成28年7月開設

同居

西条市

産学官金連携
イノベーション創出

- 産学官金連携による産業創出
- 総合6次産業の推進
- ものづくり企業の課題解決
- 各種共同研究の推進



愛媛大学と連携した
植物工場人材育成セミナー

- 大学院生・大学生のフィールドワーク実施
- 大学院修士課程の創設
- 人材育成セミナーの開催
- 研究シーズの提供

- 高大連携教育の推進
- 地域フィールドワークの推進
- インターンシップ活動の推進
- 地域に対する専門人材の供給

- 研究活動支援、実習フィールドの提供
- 行政課題の抽出
- 共同研究の実施
- 学生に対する講座提供



平成28年度 西条市地域創生センター関係事業 全体概要

組織⇄組織

① 西条市政策情報交換会

連携協定を締結する高等教育研究機関、産業支援機関、金融機関などを招聘し、地域創生のまちづくりを目指すために必要となる政策情報の交換会を実施すると共に、事業者などを対象にマッチング機会を創出する。



③ 地域創生のまちづくり実現に向けた基本協定の導入

地域創生のまちづくり実現を図るための連携体制を構築し、個々の企業・団体と具体的なかつ実効的な行動計画を立案することを目的とする。

組織⇄研究者

② 西条市アカデミック・アドバイザー制度の導入

西条市が連携協定を締結する大学など高等教育機関を中心に、学術的に高度な知見を有する研究者の方々をアカデミック・アドバイザーとして任命。これまで継続して西条市の発展にご尽力いただいていた方々に、その知見をもって市の地域創生のまちづくりや産学官連携推進にご協力いただくことを目的として、西条市と研究者との連携関係の可視化を図る。

連携協定締結先及びアカデミック・アドバイザー関係の案件創出を優先的に実施

地域創生イノベーション創出研究支援補助金

産学官が連携体制を確立して共同研究を推進することで、市内企業の事業活動活性化及び地域課題の解決促進を図る事業を支援する。

【事例】市内JA・大学・西条市が作物収量の増加を目的とした土壌分析調査を実施

【補助金額】1年目60万円上限、2年目40万円上限（定額）

【補助期間】最長2年

実践的高大連携教育カリキュラム構築支援補助金

大学など高等教育機関と市内高校が連携し、市内高校における単位化に繋がる教育カリキュラムの確立を目標とする事業を支援する。

【補助金額】50万円上限（定額）

【補助期間】最長3年

地域調査研究(フィールドワーク)事業支援補助金

大学など高等教育機関が市内で短期的なフィールドワークなどの研究活動を行い、市民を対象に研究活動成果をPRしようとする事業を支援する。

【補助金額】25万円上限（定額）

【補助期間】最長2年





国内・海外市場開拓支援事業

②企業活動の活性化
(2) 中小企業などものづくり産業の支援

新たな事業展開や国内外での市場開拓等に積極的に取り組み、競争力を高め、事業の活性化と雇用の維持・創出を図ろうとする意欲的な中小企業を重点的に支援することで、地域経済の成長を牽引する存在となり得る「中核的企業」への成長を促し、地域産業の「稼ぐ力」強化による新規雇用の創出と地域経済活性化を目指します。

国内市場開拓

・大規模展示商談会への出展支援

愛媛県、新居浜市と連携し、都市部（東京・大阪）で開催される大規模展示商談会でのブースを確保し、オール愛媛による広域的且つ効果的な支援体制により数多くの商談機会の創出を図ります。

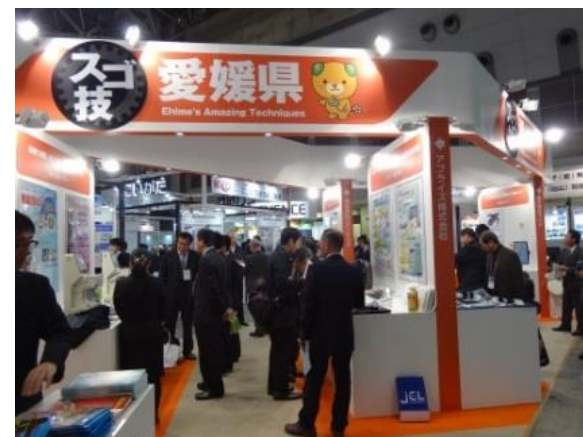
出展商談会	参加企業数	結果等
機械要素技術展（東京）	8社（市内2社）	大手機械メーカーなど79件の引き合い等
関西機械要素技術展（大阪）	8社（市内3社）	大手機械メーカーなど60件の引き合い等
ネプコンジャパン（東京）	8社（市内3社）	大手企業など60件の引き合い等

・地場産品の販路拡大

国内販路拡大を目的とした展示商談会に出展します。

・中核大手企業とのマッチング強化

新居浜市と連携し、地域経済や雇用、実需の根幹を担う中核大手企業との技術マッチングを推進するため、中核大手企業の工場現場において、製品・技術等をPRする展示会を開催します。



住友化学株式会社
ものづくり技術シーズ展示会

①開催日時 平成28年6月30日（木）
10:00～14:30
②会場 住友化学株式会社 愛媛工場
惣持倉庫第2館
（〒790-0101 愛媛県新居浜市惣持2-1-1）
③主催 新居浜市、西条市
④実行委員 住友化学株式会社、愛媛県、新居浜市、西条市
⑤内容 住友化学の技術・製品・設備のPR、製品のPR、

②来場方法
①乗車 住友化学株式会社 愛媛工場 正門前（惣持倉庫第2館）
②1台の往復 乗車 住友化学株式会社 愛媛工場 正門前（惣持倉庫第2館）
③送迎車の確保 出展者は開会前、開会1名以上のスタッフを確保し、送迎します。
④参加費 無料（③乗車の場合、送迎料は別途必要です。送迎料は別途必要です。）
⑤その他 出展者の展示や製品のPR等は出展者自身で行っていただきます。
・展示品によっては、重量、使用電力、諸条件等により展示の難しいと判断される場合は右表への記入、提示をお願いする場合があります。

③スケジュール

時間	内容	会場
6:10（金）	パネリング、入門セミナー	惣持倉庫
6:20（金）	13:00～14:30	惣持倉庫
6:30（金）	9:00～10:00	惣持倉庫
10:00～14:30	展示、資料配布、開会挨拶	惣持倉庫
14:30～16:00	展示、資料配布	惣持倉庫
16:00～17:00	展示、資料配布	惣持倉庫
17:00～18:00	展示、資料配布	惣持倉庫
18:00～19:00	展示、資料配布	惣持倉庫
19:00～20:00	展示、資料配布	惣持倉庫
20:00～21:00	展示、資料配布	惣持倉庫
21:00～22:00	展示、資料配布	惣持倉庫
22:00～23:00	展示、資料配布	惣持倉庫
23:00～24:00	展示、資料配布	惣持倉庫
24:00～25:00	展示、資料配布	惣持倉庫
25:00～26:00	展示、資料配布	惣持倉庫
26:00～27:00	展示、資料配布	惣持倉庫
27:00～28:00	展示、資料配布	惣持倉庫
28:00～29:00	展示、資料配布	惣持倉庫
29:00～30:00	展示、資料配布	惣持倉庫
30:00～31:00	展示、資料配布	惣持倉庫
31:00～32:00	展示、資料配布	惣持倉庫
32:00～33:00	展示、資料配布	惣持倉庫
33:00～34:00	展示、資料配布	惣持倉庫
34:00～35:00	展示、資料配布	惣持倉庫
35:00～36:00	展示、資料配布	惣持倉庫
36:00～37:00	展示、資料配布	惣持倉庫
37:00～38:00	展示、資料配布	惣持倉庫
38:00～39:00	展示、資料配布	惣持倉庫
39:00～40:00	展示、資料配布	惣持倉庫
40:00～41:00	展示、資料配布	惣持倉庫
41:00～42:00	展示、資料配布	惣持倉庫
42:00～43:00	展示、資料配布	惣持倉庫
43:00～44:00	展示、資料配布	惣持倉庫
44:00～45:00	展示、資料配布	惣持倉庫
45:00～46:00	展示、資料配布	惣持倉庫
46:00～47:00	展示、資料配布	惣持倉庫
47:00～48:00	展示、資料配布	惣持倉庫
48:00～49:00	展示、資料配布	惣持倉庫
49:00～50:00	展示、資料配布	惣持倉庫
50:00～51:00	展示、資料配布	惣持倉庫
51:00～52:00	展示、資料配布	惣持倉庫
52:00～53:00	展示、資料配布	惣持倉庫
53:00～54:00	展示、資料配布	惣持倉庫
54:00～55:00	展示、資料配布	惣持倉庫
55:00～56:00	展示、資料配布	惣持倉庫
56:00～57:00	展示、資料配布	惣持倉庫
57:00～58:00	展示、資料配布	惣持倉庫
58:00～59:00	展示、資料配布	惣持倉庫
59:00～60:00	展示、資料配布	惣持倉庫
60:00～61:00	展示、資料配布	惣持倉庫
61:00～62:00	展示、資料配布	惣持倉庫
62:00～63:00	展示、資料配布	惣持倉庫
63:00～64:00	展示、資料配布	惣持倉庫
64:00～65:00	展示、資料配布	惣持倉庫
65:00～66:00	展示、資料配布	惣持倉庫
66:00～67:00	展示、資料配布	惣持倉庫
67:00～68:00	展示、資料配布	惣持倉庫
68:00～69:00	展示、資料配布	惣持倉庫
69:00～70:00	展示、資料配布	惣持倉庫
70:00～71:00	展示、資料配布	惣持倉庫
71:00～72:00	展示、資料配布	惣持倉庫
72:00～73:00	展示、資料配布	惣持倉庫
73:00～74:00	展示、資料配布	惣持倉庫
74:00～75:00	展示、資料配布	惣持倉庫
75:00～76:00	展示、資料配布	惣持倉庫
76:00～77:00	展示、資料配布	惣持倉庫
77:00～78:00	展示、資料配布	惣持倉庫
78:00～79:00	展示、資料配布	惣持倉庫
79:00～80:00	展示、資料配布	惣持倉庫
80:00～81:00	展示、資料配布	惣持倉庫
81:00～82:00	展示、資料配布	惣持倉庫
82:00～83:00	展示、資料配布	惣持倉庫
83:00～84:00	展示、資料配布	惣持倉庫
84:00～85:00	展示、資料配布	惣持倉庫
85:00～86:00	展示、資料配布	惣持倉庫
86:00～87:00	展示、資料配布	惣持倉庫
87:00～88:00	展示、資料配布	惣持倉庫
88:00～89:00	展示、資料配布	惣持倉庫
89:00～90:00	展示、資料配布	惣持倉庫
90:00～91:00	展示、資料配布	惣持倉庫
91:00～92:00	展示、資料配布	惣持倉庫
92:00～93:00	展示、資料配布	惣持倉庫
93:00～94:00	展示、資料配布	惣持倉庫
94:00～95:00	展示、資料配布	惣持倉庫
95:00～96:00	展示、資料配布	惣持倉庫
96:00～97:00	展示、資料配布	惣持倉庫
97:00～98:00	展示、資料配布	惣持倉庫
98:00～99:00	展示、資料配布	惣持倉庫
99:00～100:00	展示、資料配布	惣持倉庫

④お問い合わせ先
●山形県産業振興センター（担当：村上、山崎、山崎）
〒980-0000 山形県山形市2-1-1 電話：023-639-6611 FAX:023-639-6612



国内・海外市場開拓支援事業

②企業活動の活性化
(2) 中小企業などものづくり産業の支援

海外市場開拓

・海外展開支援

経済成長が顕著であり、市場の潜在性が期待されるベトナムにおいて、本市がより幅広い交流を推進しようとする中、首都ハノイにビジネスサポートデスクを設置し、ものづくり中小企業による同国でのビジネス展開を支援するとともに、ベトナム現地企業及び日系企業等とのビジネスマッチング商談会を開催します。

ベトナムと本市は、(独)国際協力機構の「草の根技術協力事業」(H23~H25)や(独)日本貿易振興機構の「地域間産業交流支援事業」(H26)等の実施を通じて、幅広い交流関係があり、一方、輸送用機械・電機機械等の産業集積が進むとともに、インフラ整備に伴う各種需要の増大が見込まれ、製造業の進出先として注目されており、市内中小企業からの事業展開先としてのニーズも高いことから、同国をターゲットとするものです。



サポートデスクの様子



ビジネス商談会



ベトナム・ハノイにてビジネス商談会を開催。市内企業6社が参加し、現地企業延べ48社と個別商談を行った。引き合い等10件。





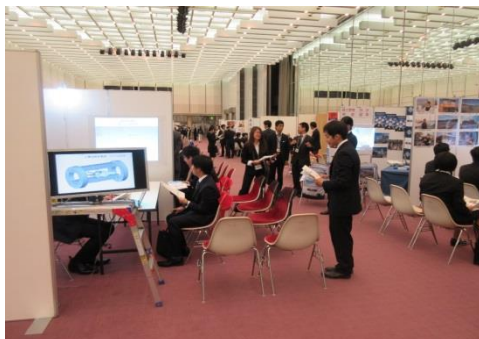
雇用促進対策事業

④産業人材育成・雇用環境の充実
(2) 就労機会の拡充

地域で育った人材が、その能力を地域で存分に発揮できるよう、地元企業とのマッチングを積極的に行い、雇用機会の拡大や就労の定着化を図るとともに、次世代人材（学生層）や障害者、ニート・フリーターなどの雇用促進と、都心部などからの移住希望者の定住促進を目的として、地元企業への求人開拓活動などによる就労の場の創出を図ります。

人材マッチング西条市・新居浜市合同企業説明会開催事業 「新居浜・西条 就活地方祭 開催事業」

- 開催日程 平成28年5月1日（日）
- 開催場所 ひめぎんホール
- 対象者 平成29年3月大学等卒業予定者ならびに一般求職者（U・I・Jターン希望者含む）
- 参加企業 42社（新居浜市内23社／西条市内19社）
- 参加者数 135名



参加企業ごとにブースを設け、大卒予定者等参加者に対して個別に企業説明を実施

※平成27年度は西条市単独で松山市内にて開催



新居浜・西条
就活地方祭

新居浜・西条の企業約45社が集結！

松山で開催！

合同会社説明会

5月1日 日曜日

会場[ひめぎんホール]真珠の間
松山市道後町2丁目5-1

13時～17時

主催：新居浜市役所・西条市役所
お問い合わせ：新居浜市役所 0897-65-1260(直通)
西条市役所 0897-52-1482(直通)

新居浜市役所 就業支援課ホームページ <http://www.city.shikoku.jp/shikoku/employment/shikoku.html>
西条市役所 就業支援課ホームページ <http://www.city.shikoku.jp/shikoku/employment/shikoku.html>



高校生対象就職フェア（合同企業説明会）開催事業

- 合同企業説明会の開催（2年生対象の会／3年生対象の会の2回）
- 就職相談会、面接セミナー等の開催

実績

【高校3年生対象の会】

年度	参加企業数	参加生徒数
25年度	19社	130人
26年度	19社	92人
27年度	23社	132人
28年度	26社	139人

【高校2年生対象の会】

年度	参加企業数	参加生徒数
25年度	19社	127人
26年度	23社	131人
27年度	26社	192人

※今年度は平成29年2月開催予定



参加企業ごとにブースを設け、参加高校生に対して個別に企業説明を実施

障がい者合同就職面接会開催事業

障がい者を対象とした「就職（雇用）直結型」のマッチング事業

- 合同面接会の開催
- 就職相談会、面接セミナー等の開催

実績

年度	参加企業数	来場者数	就職決定者数
26年度	12社	39人	1人
27年度	14社	32人	3人

※今年度は10月開催予定



参加企業ごとにブースを設け、事前に申込を行った障がい者に対して個別に面接を実施



新規就農者確保対策事業

⑥農林水産業の振興
(2)多様な担い手の育成

本市農業における生産力の維持・発展を図るため、認定農業者、集落営農、認定新規就農者など地域農業を支える多様な担い手の確保・育成を図ります。

人材発掘支援

・高校生アグリビジネススクール

将来の西条市の農業を担う若い世代の人材に対し、西条市の農業と自分自身の将来像に対してより深い興味関心を抱いていただくことを目的に、先進的な技術や農業経営にふれる機会を提供しています。

実績

年度	参加生徒数
25年度	45名
26年度	42名
27年度	38名

※今年度は平成29年1月開催予定



WINTERスクール（高校1、2年生対象）



農業の現状や農業に携わる方々の取り組みについて、ゲスト講師による特別セッションや生産現場での農作業実習、地域農業に関するグループディスカッションなどを実施

SUMMERスクール（高校3年生対象）



将来就農を考える高校3年生を対象に、今後の目標設定を明確にし、就農意欲向上に加え、経営感覚を持った農業経営を学ぶことを目的に自らの就農計画作成プログラムを実施



新規就農者確保対策事業

⑥農林水産業の振興
(2)多様な担い手の育成

就農支援

- **青年就農給付金（経営開始型）**
○経営が不安定な就農5年以内の農家を支援。（年間最大150万円を給付）
4年間（H24～H27年度）で52名（内夫婦4組）を承認、給付。
- **新規就農者拡大促進事業**
○青年就農給付金の受給者等を対象に、JAがリースする農業用施設・機械等の導入費用に対して助成。
3年間（H24～H27年度）で、延べ19名利用。
ハウス、トラクター、管理機等導入費用を助成。
- **園芸施設整備支援（西条市頑張る農家支援事業）**
○JAがリースする雨よけハウスやヒートポンプ等の導入費用に対し、事業費の3分の1以内の額（上限30万円）を補助。



青年農業者の活動支援

- **西条市青年農業者協議会**
○地域農業の振興・活性化を担う中核組織として取り組む農業経営や農家生活の改善・向上等に資する諸活動に対し助成。
会員数48名（平成28年7月現在）

○主な活動内容

- 市内各種イベントへの参加
（多肉植物の寄植え体験、焼き芋販売等）
- 会員相互の圃場視察研修、先進地視察の実施等



●政策分野2 西条ブランドを活用した魅力あるまちづくり

基本目標	本市は、市内に点在する地域資源の魅力を、有機的連鎖により最大限に高め、市民一人一人の本市に対する誇りや愛着心の醸成を図ることに加え、民間や近隣自治体との連携も図り、観光分野をはじめ、様々な面から国内外に情報発信し、西条ブランドの更なる向上を図るとともに、人々の来訪意欲を喚起し、実際に来訪していただいた人が好印象を抱くような「おもてなし」が行き届いた「魅力あるまちづくり」を進めます。 また、本市へのひとの流れを作り出すとともに、受け入れ体制の整備を行い、魅力を感じていただくことで、将来的な移住・定住につなげていきます。
数値目標	○【地域ブランド調査ランキング（魅力度・認知度）：200位上昇させる】 ○【観光入込客数：3,777,000人】
具体的な施策	●観光産業の創出 ●西条の価値や魅力の向上・発信 ●環境資源を活かした地域づくり ●移住・交流施策の推進





サイクリング大会開催事業

- ①観光産業の創出
- (2)魅力ある観光ルートの確立と情報発信

当市の観光資源の素晴らしさ、気候・景観に恵まれた風土を積極的にPRし、誘客促進・観光振興を図り、観光客の集客増につなげるとともに、市民の郷土愛を育みます。



いしづち山麓SWEETライド2015 平成27年11月22日(日)
当日出走者 ファミリーコース：39名 ロングコース：237名 計276名



サイクリング大会開催事業

- ①観光産業の創出
- ②魅力ある観光ルートの確立と情報発信



西条ならではの「水都（SWEET）」、「果物や菓子（SWEET）」を前面に打ち出したサイクリングイベントを実施し、市外県外に「西条＝SWEET」のイメージをPRしました。



四国の水都でスイート★サイクリング

いしづち山麓
SWEETライド

2016

IYO SAIJO



2016/11/6 SUN 雨天 決行

ロングコース：84km(定員500名)

ファミリーコース：34km(定員100名)

平成28年 8月8日(月)～9月30日(金) ※定員になり次第受付終了予定
大会ホームページ <http://www.saijocycling.jp>
Facebookページ <https://www.facebook.com/saijo.cycling>
お問合せ 西条市サイクリング大会実行委員会(事務局：西条市観光物産課) (担当：山本、日野)
0897-52-1446 (電話対応時間：平日8:30～17:15)



主催：西条市サイクリング大会実行委員会 後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、西条市教育委員会、愛媛県トライアスロン協会、愛媛県サイクリング協会、愛媛県自転車競技連盟、西条交通安全協会、西条交通安全協会、特定非営利活動法人西条自然学校、丹野もぎたて倶楽部



石鎚山魅力発信事業

- ①観光産業の創出
- ②魅力ある観光ルートの確立と情報発信

石鎚国定公園は、平成27年に指定から60周年の節目を迎えたことから、守り継がれてきた石鎚の自然の特徴や魅力に触れられる体験型イベントを開催し、県内外からの誘客促進を図り、石鎚の魅力発信を行いました。



癒しのコンサート



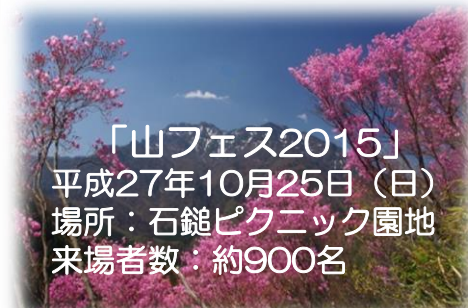
旬会ライブ



山ヨガ教室



フードコーナー





物産販売推進事業

②西条の価値や魅力の向上・発信
(1)西条ブランドの構築・推進

県、観光協会、生産者団体、販売事業者等の協力のもと、大都市圏をはじめ、市内外におけるPR販売イベントを企画・開催し、全国発信を図ります。

イベント・物産展出品件数【平成27年度】

- ・大都市圏
 - 東京 5回（JR新宿駅西口西条市フェア他）
 - 大阪 3回（愛媛県大阪事務所西条市フェア他）
 - 名古屋 1回（桜通りカフェ）
- ・四国内 1回（四国の祭り）
- ・県内 6回
- ・市内 5回

イベント・物産展出品件数【平成28年度予定】

- ・大都市圏
 - 東京 4回（JR新宿駅西口西条市フェア他）
 - 大阪 3回（愛媛県大阪事務所西条市フェア他）
- ・海外 1回（台湾愛媛フェア）
- ・四国内 1回（四国の祭り）
- ・県内 8回
- ・市内 9回



JR新宿駅西口広場 H27.11
「西条市」物産・観光フェア
～石鎚山ふもとのまち～



台湾・台中市 H28.7
「台湾愛媛フェア」

西条市観光物産協会設立！

本年4月、本市の観光振興を担う民間における中核的団体として、市内の観光や物産事業者約350名を会員とする一般社団法人「西条市観光物産協会」が設立発足しました。

観光PRや物産販売の充実をはじめ、今後の新たな西条市の魅力発信と観光産業の振興が大きく期待されています。



愛媛県大阪事務所 H27.7
「西条市フェア」



「千の風になったあなたへ贈る手紙」 募集事業

②西条の価値や魅力の向上・発信
②魅力の発信やPR

「千の風になって」ゆかりのまち西条市が、歌に因んだ新たな魅力創出のため、亡き大切な人への想いを綴る「千の風になったあなたへ贈る手紙」を募集し、多くの人々に生きる勇気や希望を届けられるよう全国へ発信します。

「千の風物語」第3章 キックオフミーティング



西条北中合唱部によるオープニング合唱



演劇での作品紹介



新井満さんに署名とアンケートを手渡し



座談会にて手紙募集のPR



平成28年3月1日から6月30日にかけて募集していました「千の風になったあなたへ贈る手紙」募集事業に、全国47都道府県および海外から1,445通もの手紙をお寄せいただきました。



市民選考（1次選考）説明会

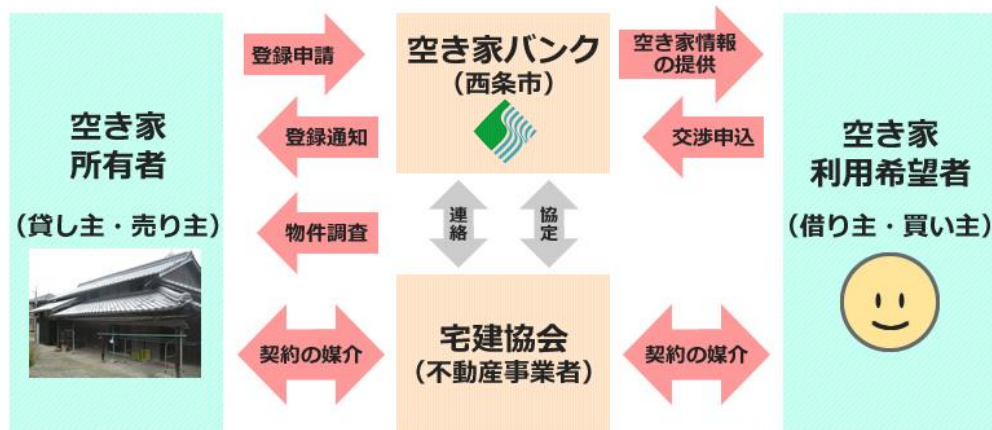


移住促進事業（空き家バンクなど）

④移住・交流施策の推進
(3) 移住・定住施策の推進

市内の空き家の有効活用と、移住・定住の推進を目的とした「空き家バンク」制度の創設や各種移住相談の実施、移住者向けの住宅改修に対する助成など、移住・定住施策を推進しています。

空き家バンクの概要



売却または賃貸を希望する所有者などからの申請により登録された空き家情報を、市のホームページに掲載し、利用を希望する人に対して提供する仕組みです。

移住相談等の実施



愛あるえひめ暮らしフェア（東京）

移住者住宅改修支援事業費補助金

○愛媛県外から移住した方が、居住を目的として、空き家バンクを通じて購入・賃借した空き家を改修する費用等について、費用の3分の2を補助します。

補助上限額

- ・子育て世帯：400万円
- ・働き手世帯：200万円

空き家バンク(募集受付中)		
No.001 西条市小松町妙口【売却】 敷地が広く、日当たり良好。 詳細情報 (PDFファイル/351KB)	No.002 西条市船屋【売却】 市街地へのアクセス良好。 詳細情報 (PDFファイル/527KB)	No.003 西条市丹原町北田野【売却】 のどかな住宅地。 詳細情報 (PDFファイル/596KB)
No.005 西条市河之内【売却】※交渉中 山間部に立地。自然豊かで静かな環境。 詳細情報 (PDFファイル/601KB)	No.006 西条市三芳【売却】 駅近くの住宅地。日当たり良好。 詳細情報 (PDFファイル/601KB)	No.007 西条市玉之江【売却】 田園に囲まれたのどかな環境。 詳細情報 (PDFファイル/556KB)
No.008 西条市楠【売却】 状態良好。高台に立地。 詳細情報 (PDFファイル/395KB)	No.009 西条市喜多台【売却】 敷地内に「離れ」あり。のどかな環境。 詳細情報 (PDFファイル/671KB)	No.010 西条市小松町新屋敷【売却】 状態良好。駅近く。広い敷地。 詳細情報 (PDFファイル/610KB)

【ホームページ掲載状況】

●政策分野3 子育て世代に選ばれるまちづくり

基本目標	子育て世代の核家族化や共働きの増加などの変化に対応して子育てに係るニーズは拡大かつ多様化する傾向にあり、きめ細かな対応が求められています。本市では、子どもを産み育てやすい環境づくりのため、結婚、妊娠、出産、育児の切れ目ない支援と地域で子育てを支える仕組みをつくります。 併せて、本市の地域特性を活かした特色のある教育の推進と平等な学習機会の提供、コミュニティと連携した学校運営などを行うことで、“社会を生き抜く力”を持った子どもの成長を支援することにより子育て世代に選ばれるまちづくりを進めます。
数値目標	○【合計特殊出生率：1.82】
具体的な施策	●子どもを産み育てる環境の充実 ●学校教育の充実





放課後児童健全育成事業

①子どもを産み育てる環境の充実
(1)保育サービス・児童の健全育成の充実

仕事などで昼間に保護者がいない家庭の児童を対象に、家庭的な温かい雰囲気の中で、遊びや集団生活を通して児童の健全育成を図ることを目的に放課後児童クラブを実施しています。

放課後児童クラブ

平成27年度登録者数：1,502人

対象

保護者が就労等により、昼間家庭にいない、小学校に通う児童
(1年生～6年生)

実施時間

学校授業日 放課後～18:00
学校休業日(土曜日、長期休暇等) 7:30～18:00

休所日

日曜日、祝日、年末年始など

クラブ数

25クラブ

児童クラブ名	住所	電話番号	児童クラブ名	住所	電話番号
西条児童クラブ	神保乙112	0897-55-0628	国安児童クラブ	桑村131	0898-66-5188
神保児童クラブ	神保甲427	0897-56-3156	吉岡児童クラブ	広岡甲92-2	0898-66-5308
大町児童クラブ	大町992-2	0897-53-8990	三芳児童クラブ	三芳997	0898-66-0223
玉津児童クラブ	玉津200-1	0897-53-3714	横河児童クラブ	河原津甲464-1	0898-66-5110
飯岡児童クラブ	飯岡2124	0897-53-1813	庄内児童クラブ	庄之上甲642-2	0898-66-2736
神戸児童クラブ	洲之内甲200	0897-56-2786	丹原児童クラブ	丹原町池田1778番地1	0898-76-2467
横河児童クラブ	西条乙417	0897-57-9678	中川児童クラブ	丹原町末見1番地122	0898-75-3370
横河児童クラブ	横河1829	0897-57-9277	田野児童クラブ	丹原町北田野1587-5	0898-68-5130
永見児童クラブ	永見乙1143-2	0897-57-6062	徳田児童クラブ	丹原町古田甲725-2	0898-68-7911
周布児童クラブ	周布1521	0898-68-7622	田邊児童クラブ	丹原町高松甲2266-1	0898-68-8980
吉井児童クラブ	玉之江235-1	0898-64-3211	小松児童クラブ	小松町新屋敷甲280	0898-72-3990
多賀児童クラブ	北条1504	0898-64-2550	石根児童クラブ	小松町大須甲1045-1	0898-72-3625
壬生川児童クラブ	喜多甲506-2	0898-64-2681			



放課後子ども教室

放課後や週末等に小学校の空き教室や公民館で地域ボランティアの方々にご協力いただき、学習やスポーツ、文化活動を行っています。

対象学年、活動内容、回数は、教室によって異なります。



教室数
19教室



小中学生通院医療費助成事業

①子どもを産み育てる環境の充実
④医療の充実

中学校を卒業するまで、入院・通院ともに医療費を無料化することにより、子育て世帯の負担を軽減し、子育て環境の充実や子どもの保健・福祉の増進を図ります。

子ども医療費助成

子どもが病気やけがで医療機関にかかった場合、保険診療での自己負担分に限り医療費の助成が受けられます。

●就学前医療費助成

対象

西条市在住で、医療保険に加入している乳幼児（0歳～小学校入学前）

●小・中学校歯科外来医療費助成

●小・中学校入院医療費助成

●小・中学生通院医療費助成（平成28年10月受診分から）

対象

西条市在住で、医療保険に加入している小・中学生

♡いろいろな子育て支援

市では子育てに役立つ手当や助成などの支援を用意しています。
積極的に活用して、子育てを楽しみましょう。

児童手当

中学生以上の子どもが1人あたり月額15,000円（児童手当）
小学生未満の子どもの場合は、未就学児童一人につき月額5,000円になります。

子育て支援金

子育て支援金（児童手当）
子育て支援金（児童手当）
子育て支援金（児童手当）

子ども医療費助成

子どもが病気やけがで医療機関にかかった場合、保険診療での自己負担分に限り医療費の助成が受けられます。

生活福祉資金の貸付

生活福祉資金の貸付
生活福祉資金の貸付
生活福祉資金の貸付

保育所のある1日のようす



妊娠期からの切れ目ない子育て支援を推進するため、「すくすくファイリングブック」を作成し、妊娠届の提出のあった方などに配付しています。



ICT教育推進事業

②学校教育の充実
(1)教育環境の整備・充実

市内全ての小・中学校へ電子黒板の整備やICT支援員の設置等を行い、学習課題に対する児童・生徒の興味や関心を高め、自ら学習しようとする意識を醸成し、確かな学力の向上を図ります。

西条市におけるICT教育の取組

- 市内全ての小・中学校の普通教室等に大型の電子黒板等を設置し、より分かりやすく質の高い授業を行います。
- 校務支援システムを導入し、校務の効率化を図ることで、子どもたちと向き合う時間の確保に努めます。
- ICT支援員を巡回配置し、先生らの利活用を総合的にサポートします。



電子黒板



ICT支援員



校務支援システム



電子黒板に表示されたストリートビューで説明する児童



子どもたちが発表した内容が電子黒板に書きこまれていきます



田滝小学校と徳田小学校の教室をつないで行われた合同授業



特別支援教育推進事業

②学校教育の充実

(3)「ともにづくり、みんなが育つ学校」の創造

ウイングサポートセンターなどにより、成長・発達に不安のある子どもが、自立し、地域で豊かに生きていくことができるために必要な支援の充実を図ります。

西条市ウイングサポートセンター

「自立し、心豊かにたくましく生きる西条っ子」の育成を目的に、特別な支援を要する子どもたちが、必要な支援を得ながら自立し、地域において豊かに生きていくことができるように活動する施設として、市内2箇所に「ウイングサポートセンター」を開設しています。



【東部ウイングサポートセンター】



【西部ウイングサポートセンター】



市立保育所・小中学校等支援員配置事業

支援が必要な幼児・児童等が保育所、幼稚園、学校などそれぞれの場で、安全に支障なく過ごせるよう支援員を配置し、適切なサポートを行うことにより、生活や学習上の困難の改善を図ります。

にほんご指導教室

外国籍や帰国子女等で日本語の指導が必要な児童・生徒に対し、日本の文化や学校生活に早くなじみ、自らが主体的に学校生活を送るために必要な教育および支援を行うことを目的とし、西条市にほんご指導教室を開設しました。

※平成28年4月開設



●政策分野4 安全・安心で暮らしやすいまちづくり

基本目標	市民一人一人が健康で生きがいを持ち、地域で支えあいの輪を広げ、安全に安心して暮らせるまちをつくるため、行政・市民・自治会・NPO法人・企業など多様な主体が様々な分野で連携し、地域ぐるみで支えあいや健康づくり、防災対策などをすすめるとともに、誰もが利用できる地域公共交通の構築を図ります。 また、高齢化の進展やグローバル化など時代の変化への対応が求められるなか、大学など研究機関との交流・連携を深め地域活性化を図るとともに、諸外国の人々との相互理解を深める取組などから市民の国際理解や国際感覚の醸成を図り、より一層の文化・産業・経済の発展を目指します。
数値目標	○【西条市が住みやすい・西条市に住み続けたいと感じる市民の割合：5%上昇させる】
具体的な施策	●地域福祉の充実 ●健康づくりの推進 ●医療体制の充実 ●防災・減災対策の強化 ●協働のまちづくりの推進 ●時代の変化に対応した地域づくり





高齢者路線バス利用助成事業

①地域福祉の充実
(1)高齢者の生きがいづくりの支援

高齢者の皆さんの通院やお買い物などの外出を支援するために平成25年度から実施している「いきいきバス」の内容を発展的に見直し、対象路線を市内を運行する全てのバス路線に拡大しました。



「いきいきバス」の利用対象者

○西条市内に住所を有する満75歳以上の方

「いきいきバス」の利用時に必要なもの

○市が発行する「利用者証」と「乗車券」の両方

「利用者証」と「乗車券」の入手方法

- 利用者証 対象者全員に配布します。
- 乗車券 次の販売窓口で販売中：西条市役所、各総合支所、出張所、各公民館（中央公民館は除く）
- 販売額：1,000円（額面3,000円）
- ※購入の際に「利用者証」の提示が必要です。

「いきいきバス」の利用対象路線

○市内を運行する全ての路線バス。ただし、市内で乗車して市内で降車する場合に限ります。

いきいきバス 乗車券 No. 000001 SAJO 2017 変前つなぐえひめ国体 変前つなぐえひめ大会 いきいきバス(00行き) 2017 西条市	いきいきバス 乗車券 No. 007001 いきいきバス 〇カブちゃん バス停 00000 〇チャップン爺やん 西条市
--	---



地域防災力向上支援事業

④防災・減災対策の強化
(3) 地域防災力の強化

地域における防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成を積極的に支援するとともに、防災知識の普及や防災訓練の実施を促進し、組織の強化を図ります。また、防災士の育成については、特に男女共同参画の観点から女性防災士の養成を図ります。

自主防災組織

自主防災組織とは、住民が地域ごとに団結して、まちぐるみで防災活動をおこなうものです。現在、西条市では、地域防災力向上のため、自主防災組織の結成を推進しています。

組織数：303組織

結成率：86.3%

(平成28年4月1日現在)



みんなで自主防災!!

南海地震等大規模災害に備えよう!!
みんなの助け合いで...

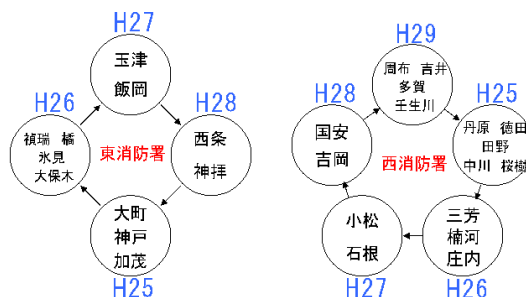
防災訓練

防災関係機関、自主防災組織（自治会）、その他関係機関等が連携し、東日本大震災の教訓を踏まえ、市民の迅速な避難の徹底と災害発生時の対応能力の向上を図るとともに、自主防災組織の結成促進及び育成強化を図ることを目的として、南海トラフ巨大地震を想定した市民参加型の実践的な防災訓練を年2回東西消防署管内別に実施しています。

各地域の訓練実施（予定）図



防災訓練のようす



防災士の育成

「防災+西条+女子」通称「ぼうさいじょ」

平成27年9月12日に西条市防災士連絡協議会「女性部」が設立されました。

「私たちの女子力で地域を守ろう!」を合言葉に、女性ならではの視点を活かした防災士活動に取り組んでいます。



「ふるさとCM大賞えひめ」に自主制作した防災啓発CMを出品
特別賞「主演女優賞」受賞!

設立当初54名だった女性防災士が、現在は、93名に増え活発に活動しています。



西条市の防災士
(H28.4.1現在)

837名



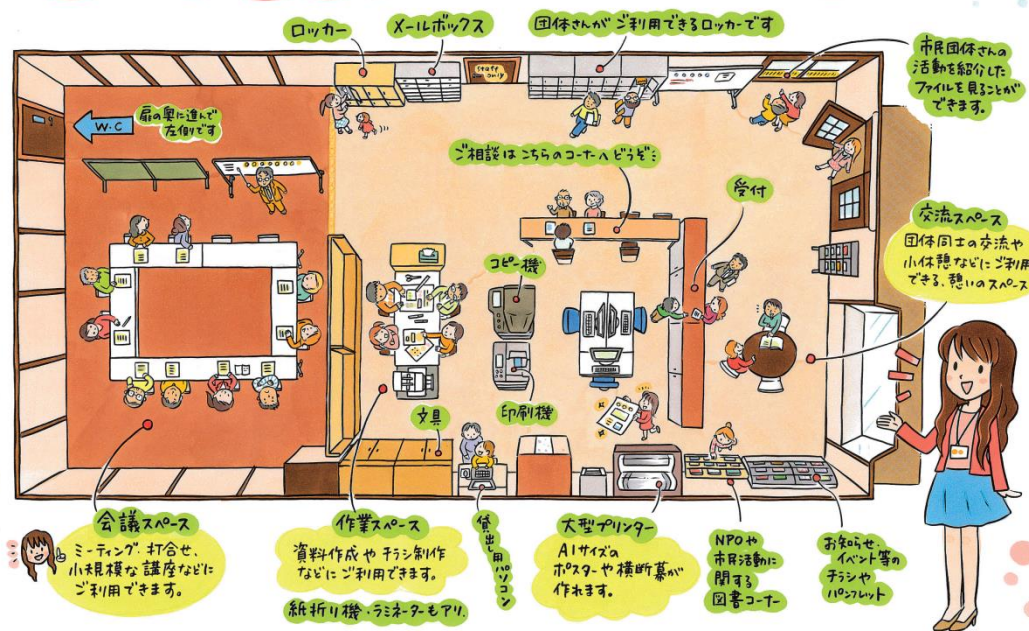


市民活動支援センターの開設

⑤協働のまちづくりの推進
③市民活動団体のネットワーク化の促進

NPO法人、ボランティア団体、地縁組織（自治会など）および個人が行う公益的な活動や企業の社会貢献活動などを広く支援します。また、市外の個人や団体についても活動の内容によって支援の対象となります。

西条市市民活動支援センターへようこそ！



平成28年1月17日（日） 開所式



つながるカフェ
テーマ：「『ぼうさいじょ』と一緒に考えよう！」

業務の内容

- 市民活動に関する相談およびコーディネート
- 市民活動に関する情報の収集および発信
- 市民活動に関する研修、講座などの実施
- 市民活動を主たる目的とした団体（市民活動団体）の交流促進およびネットワーク化
- 市民活動団体に対する活動場所および資機材の提供 など



地域公共交通活性化対策事業

⑥時代の変化に対応した地域づくり
(4) 持続可能な地域公共交通の構築

市民生活に寄り添った公共交通体系の実現を図るため、山間部や市街地等で実情に見合ったバス路線の見直しをはじめとする、公共交通網の再構築を図ります。



バス路線の見直し



せとうちバス

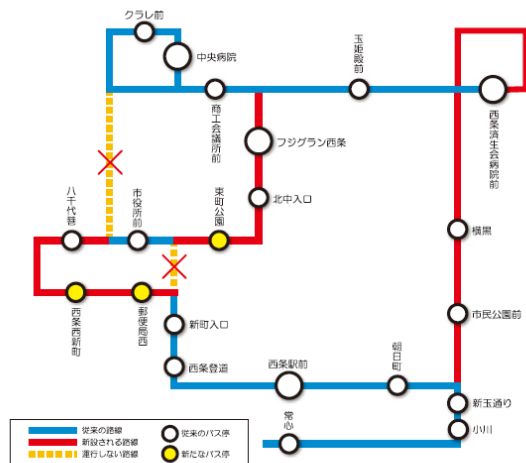
市街地をぐるっと循環します！

買物や通院にも便利なルートへ！

市民生活の移動利便性向上をめざし、せとうちバス「加茂線」と「西之川線」のルートの一部と時刻が4月20日（水）から改正されます。お出かけの際にぜひご利用ください。

加茂線・西之川線の主な変更点

○加茂線、西之川線とも、伊予西条駅までは今まで通り運行し、伊予西条駅から市街地の間は主要施設を回る市街地循環線となり、新たなルートを実行します。
○これに伴い、今まで運行していた「新町入口～市役所前」「西条高校～社宅前」は運行しません。



バス路線・時刻改正の問い合わせ先

■せとうちバス(株)周桑営業所 TEL: 0898-72-2211
 ■西条市総合政策課地域政策係 TEL: 0897-52-1720

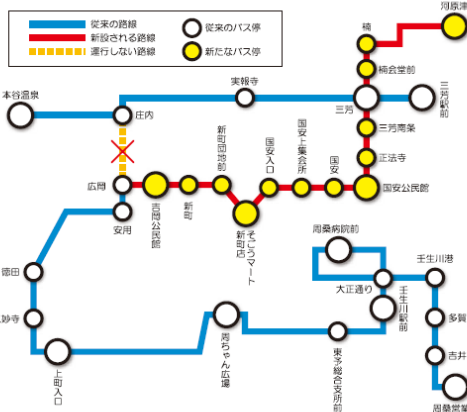
せとうち周桑バス

三芳線と楠窪線の運行が変わります！

市民生活の移動利便性向上をめざし、せとうち周桑バスのルートや時刻が4月20日（水）から改正されます。買物や通院など、普段の生活が便利になるよう変更されますので、お出かけの際にぜひご利用ください。

三芳線の主な変更点

○三芳線は広岡から東に向かい、国安公民館から三芳駅前を経由して、河原津まで運行するコースが加わります。新たに停車するバス停は、下記の通りです。
 ○今まで運行していた広岡～庄内間は運行しません。



楠窪線の主な変更点

○楠窪線は、楠窪地区に「よりそいタクシー（予約制乗合タクシー）」を導入することから、湯谷口～楠窪間の路線が廃止となります。したがって、楠窪線は周桑営業所～湯谷口間のみの運行となります。

バス路線・時刻改正の問い合わせ先

■せとうち周桑バス株式会社 TEL: 0898-72-5639
 ■西条市総合政策課地域政策係 TEL: 0897-52-1720

よりそいタクシーの運行



加茂、楠窪両地区において、デマンド型乗り合いタクシーを実証的に運行しています。

市民生活の利便性向上をめざし、せとうちバスの「加茂線」「西之川線」とせとうち周桑バスの「三芳線」「楠窪線」のルートなどが平成28年4月20日（水）から改正されました。



西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価指標一覧表

政策分野	対応する施策		項目(指標)	重要業績評価指標(KPI) : 目標年度H31	平成27年度 実績	備考
1. 産業振興による活力あるまちづくり	基本目標		企業立地数(累計)	30件(5年間)	4件	
			市内で新たに就職、就業した者の数(累計)	500人(5年間)	123人	
	① 総合6次産業都市の実現	(1)加工・貯蔵・流通機能の確立	農産物加工工場の年間販売金額	—(H26) → 11億円	0.9億円	
			地域資源貯蔵・流通施設取扱量	—(H26) → 10,000t	320t	
		(2)安定的な農産物供給機能の確立	取組に参画して拡大した施設栽培面積	—(H26) → 12ha	0ha	
			高度専門人材育成プログラム受講者数(累計)	36人(5年間)	0人	
		(3)総合6次産業都市を支える産業人材育成機能の確立	総合6次産業に関連して本市を訪れる研究者・学生の人数(累計)	480人(5年間)	106人	
	② 企業活動の活性化	(1)企業誘致・留置の促進	企業立地奨励措置に基づく設備投資額(累計)	400億円(5年間)	117億円	
		(2)中小企業などのものづくり産業の支援	新事業、販路開拓、共同研究などに対する補助件数(累計)	250件(5年間)	42件	
			市内ものづくり企業と市内外企業などのマッチング件数(累計)	150件(5年間)	50件	
			次世代人材育成プログラムへの参加児童数(累計)	950人(5年間)	185人	
	③ 新規産業の創出	(1)新事業の創出と起業家の育成	創業支援による創業実現数(累計)	50件(5年間)	22件	
		(2)産学官金連携・農商工連携の推進	地域資源を活用した新規産業への事業展開支援数(累計)	10件(5年間)	2件	
	④ 産業人材育成・雇用環境の充実	(1)産業人材の育成	起業家教育・キャリア教育プログラム受講者数(累計)	2,440人(5年間)	410人	
		(2)就労機会の拡充	就業機会創出事業参加者数(累計)	1,750人(5年間)	379人	
		(3)労働環境の充実	地域労働者の福祉向上を目的とした融資制度利用件数(累計)	30件(5年間)	3件	
	⑤ 商業の振興	(1)中心市街地の活性化	商店街空き店舗率	33.1%(H26) → 33.0%	32.1%	
			商店街空き店舗への新規出店件数(累計)	5件(5年間)	4件	
		(2)地域商業の活性化	市内小売業の年間商品販売額	99,210百万円(H26) → 100,000百万円	—	「商業統計」による 次回公表は平成31年の予定
	⑥ 農林水産業の振興	(1)農業生産基盤の確立	戦略作物の年間栽培面積	1,154.3ha(H26) → 1,250.0ha	1,264.8ha	
			基盤整備率	31.4%(H26) → 36.1%	31.4%	
		(2)多様な担い手の育成	新規就農者数(累計)	75人(5年間)	15人	
			担い手への農地集積率	35.1%(H26) → 40.0%	39.7%	
		(3)マーケットインの発想に基づく農家所得の向上	加工用野菜の年間延べ栽培面積	29ha(H26) → 100ha	45ha	
			農家所得向上に向けた講習会など受講者数(累計)	500人(5年間)	140人	
		(4)農業の持つ多面的機能の維持・発展	多面的機能維持直接支払対象面積	2,969ha(H26) → 3,500ha	3,440ha	
		(5)地産地消や食育の推進	農産物直売所来場者数	1,405,001人(H26) → 1,420,000人	1,459,416人	
		(6)林業経営の安定化	民有林素材生産量	12,838m ³ /年(H26) → 20,000m ³ /年	10,506m ³	
			CLT製造業者	0社(H26) → 1社	0社	
		(7)水産業経営の安定化	一経営体当たりの漁獲高	7,696千円(H24) → 8,000千円	6,887千円(H25)	
			種苗放流	76万尾(H26) → 80万尾	76万尾	



西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価指標一覧表

政策分野	対応する施策		項目(指標)	重要業績評価指標(KPI) :目標年度H31	平成27年度 実績	備考
2. 西条ブランドを活用した魅力あるまちづくり	基本目標		地域ブランド調査におけるランキング	【魅力度】520位(H26) → 200位上昇させる 【認知度】560位(H26)	【魅力度】667位 【認知度】622位	
			観光入込客数	3,495,769人(H26) → 3,777,000人	3,415,853人	
	① 観光産業の創出	(1)観光推進体制・拠点の整備	西国鉄道文化館入館者数(累計)	280,000人(5年間)	57,461人	
		(2)魅力ある観光ルートの確立と情報発信	サイクリング大会参加者数(累計)	2,100人(5年間)	276人	
			石鎚山登山者数	50,000人(H26) → 51,000人	60,000人	
		(3)受け入れ体制の充実とおもてなしの向上	バスツアー誘致件数(累計)	500件(5年間)	109件	
			新規案内人(ガイド)数(累計)	15人(5年間)	0人	
	② 西条の価値や魅力の向上・発信	(1)西条ブランドの構築・推進	大都市圏イベント・物産展出品件数(累計)	35件(5年間)	8件	
			地域資源を活用した商品開発数(累計)	15件(5年間)	3件	
			愛あるブランド認定数(累計)	5件(5年間)	1件	
		(2)魅力の発信やPR	ホームページアクセス数	803,157件(H26) → 1,000,000件	1,008,401件	
			フェイスブックアクセス数	653,450件(H26) → 890,000件	1,694,499件	
	③ 環境資源を活かした地域づくり	(1)地域の環境資源の活用の推進	石鎚山登山者数【再掲】	50,000人(H26) → 51,000人	60,000人	
		(2)環境負荷の少ない地域社会の形成	新エネルギー等関連設備導入促進補助件数(累計)	750件(5年間)	161件	
	④ 移住・交流施策の推進	(1)都市と農村の交流などの推進	都市農山漁村交流施設滞在者数	1,435,162人(H26) → 1,500,000人	1,495,088人	
		(2)スポーツ交流人口の増加	合宿実施団体数	47団体(H26) → 50団体	51団体	
		(3)移住・定住施策の推進	空き家バンクを通じた移住件数(累計)	40件(5年間)	—	平成28年度から空き家バンク制度運用開始



西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価指標一覧表

政策分野	対応する施策	項目(指標)	重要業績評価指標(KPI) : 目標年度H31	平成27年度 実績	備考
3. 子育て世代に選ばれるまちづくり	基本目標	合計特殊出生率	1.72(H20~H24) → 1.82	—	次回統計は、平成25年~平成29年
	① 子どもを産み育てる環境の充実	(1)保育サービス・児童の健全育成の充実	延長保育	16カ所(H26) → 18カ所	17カ所
		一時保育	5カ所(H26) → 8カ所	5カ所	
		地域子育て支援センター	6カ所(H26) → 10カ所	6カ所	
		放課後児童クラブ登録者数	1,567人(H26) → 1,614人	1,502人	
		(2)子育て支援体制の充実	ファミリー・サポート・センター延べ利用者数	1,132人(H26) → 3,242人	1,279人
		(3)母子保健の充実	乳幼児健診受診率	95.83%(H26) → 100%	96.90%
			こんにちは赤ちゃん事業の訪問率	84.13%(H26) → 100%	93.30%
			5歳児のスムーズな就学に対する保護者の満足度	80%(H31)	81.30%
		(4)医療の充実	小中学生「こども医療費受給者証」交付率	68%(H26) → 100%	86.85%
		(5)結婚に対する支援の充実	生涯未婚率	男性18.2%(H22) 女性8.2%(H22) → 3%減少させる	—
	② 学校教育の充実	(1)教育環境の整備・充実	教育用パソコン	6.9人/台(H26) → 3.6人/台	4.8人/台
			電子黒板・実物投影機の整備率	11%(H26) → 100% (1学級あたり1台)	71.42%
		(2)「ともにつくり、みんなが育つ学校」の創造	街頭指導(声掛け含む)件数	1,755回(H26) → 1,400回	1,299回
			小・中学校ホームページの年間平均閲覧数	39,000回/校(H26) → 50,000回/校	43,000回/校
		(3)知・徳・体のバランスの取れた子どもの育成	全国学力・学習状況調査平均正答率(総合)	小学校64.0% 中学校65.5% (H26) → 小学校67.0% 中学校70.5%	小学校62.4% 中学校59.7%
			体力テスト結果(総合判定)	小学5年男子: 53.63点 小学5年女子: 55.00点 中学2年男子: 42.29点 中学2年女子: 51.66点 (H26) → 小学5年男子: 55.50点 小学5年女子: 57.50点 中学2年男子: 42.50点 中学2年女子: 52.00点	小学5年男子: 53.61点 小学5年女子: 56.07点 中学2年男子: 42.24点 中学2年女子: 50.52点
			避難訓練年間実施回数	3回/校(H26) → 10回/校	4.3回/校



西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略評価指標一覧表

政策分野	対応する施策		項目(指標)	重要業績評価指標(KPI) :目標年度H31	平成27年度 実績	備考
4. 安全・安心で暮らしやすいまちづくり	基本目標		西条市が住みやすいと感じる市民の割合	81.8%(H25) → 5%上昇させる	—	平成31年度に市民アンケート実施予定
			西条市に住み続けたいと感じる市民の割合	79.7%(H25) → 5%上昇させる	—	平成31年度に市民アンケート実施予定
	① 地域福祉の充実	(1)高齢者の生きがいづくりの支援	老人クラブの加入率	21.0%(H26) → 25.0%	20.3%	
			日常生活支援事業の延べ受給者数	4,476人(H26) → 5,000人	4,479人	
		(2)介護予防の推進	介護予防事業の延べ参加者数	3,409人(H26) → 4,500人	4,977人	
			家族介護支援事業の延べ受給者数	1,955人(H26) → 2,200人	1,924人	
			地域交流センターなど施設利用者数	142,171人(H26) → 155,000人	144,009人	
			要介護認定者数のうち居宅サービス利用割合	68.7%(H26) → 75.0%以上	67.2%	
			介護保険施設入所待機者数	354人(H26) → 300人以下	—	平成28年度末に実績確定
		(4)障害者(児)福祉の充実	障害福祉サービス延べ利用者数	18,567人(H26) → 26,200人	21,424人	
	② 健康づくりの推進	(1)市民の健康づくりの支援	健康相談延べ参加者数	4,281人(H26) → 5,000人	3,306人	
			健康教育延べ参加者数	8,962人(H26) → 13,000人	8,240人	
			各種がん検診の平均受診率	20.1%(H26) → 25.0%	20.0%	
			健康づくり推進員による運動などの自主活動に取り組む地区の数	2地区(H26) → 12地区	2地区	
		(2)スポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境整備	次世代育成支援スポーツ事業延べ参加者数	1,510人(H26) → 1,700人	1,260人	
	③ 医療体制の充実	(1)医療保障の充実	特定健診受診率	34%(H26) → 60%	—	数値の確定は平成28年秋頃の予定
		(2)地域医療体制の充実	医師確保奨学金利用件数(累計)	6件(5年間)	2件	
	④ 防災・減災対策の強化	(1)防災体制の充実	総合防災訓練実施回数(累計)	10回(5年間)	2回	
		(2)市有施設の耐震化の促進	市有施設の耐震化率	83.65%(H26) → 100%	88.62%	
		(3)地域防災力の強化	自主防災組織の組織率	84.7%(H26) → 100%	86.3%	
			市が養成した防災士の人数(累計)	100人(5年間)	100人	
	⑤ 協働のまちづくりの推進	(1)協働のまちづくりの推進	NPO法人数(累計)	8法人(5年間)	3法人	
		(2)市民活動団体の育成・支援	ボランティア団体登録数(累計)	10団体(5年間)	0団体	
		(3)市民活動団体のネットワーク化の促進	西条市市民活動支援センター利用登録団体数(累計)	150団体(5年間)	40団体	
		(4)地域コミュニティ活動の支援	自治会加入率	65.88%(H26) → 70.00%	65.19%	
	⑥ 時代の変化に対応した地域づくり	(1)大学など研究機関との交流・連携の推進	大学・研究機関と連携実施したセミナーなどの受講者数(累計)	2,000人(5年間)	321人	
		(2)男女共同参画社会の推進	審議会などにおける女性委員の割合	22.7%(H26) → 30.0%	22.8%	
			「男女共同参画社会」という言葉を知っている市民の割合	61.7%(H26) → 80.0%	—	平成31年度にアンケート実施予定
		(3)国際交流の推進	国際交流ボランティア登録者数(累計)	150人(5年間)	—	平成28年度から登録運用開始
		(4)持続可能な地域公共交通の構築	新交通体系などでの実証運行の開始	—(H26) → 100%(山間部4地域)	—	平成28年度からデマンドタクシー運行開始

